

シラバスの見方

1) 各科目のシラバスについて

『科目名』	授業科目の名称及びその英語表記
『担当教員』	授業科目を担当する教員名及び常勤・非常勤の別
『学年』	受講対象学年。(複数の学年が記載されている場合は、いずれかの学年で選択することができる科目である。)
『単位』	単位数
『開講時期』	開講時期(通年、前期、後期)及び週あたり時間数
『必修・選択』	必修科目、選択科目、選択必修科目の別
『授業の概要』	授業科目の概要を簡潔に記載している。
『授業の進め方』	講義、演習、実習等の授業形態や授業の進め方を簡潔に記載している。
『到達目標』	その授業科目を修得することで到達できると考えられる目標を明示している。
『学校教育目標との関係』	授業科目に対応する本校の教育目標を記述。具体的に、どのような力をつける科目なのかを明示している。
『講義の内容』	それぞれの授業時において取り上げる項目と到達目標及びその該当時間数を、初回～最終回の順序にしたがって記載している。 (実際には授業の理解度を考慮し、必ずしも計画どおりの進行にならない場合があるが、その際は担当教員の指示に従うこと。)
『学業成績の評価方法』	成績を評価する方法(試験、課題、出欠等)やその配点基準などを明示している。
『関連科目』	過去に履修した関連科目や、関係を意識すべき科目などの名称について記載している。
『教科書、副読本』	使用する教科書や副読本、問題集、参考図書、その他の教材等を記載している。
『ルーブリック』	学習到達度を示す評価基準を観点と尺度で示している。学生が自ら学修する上で、どの程度のレベルまで到達できているかを図る指針となるとともに、当該科目を修得する上での具体的な目標となる。

2) 学修単位科目について

『自学自習』

講義以外の時間に学生自身で学習する項目と、到達目標及びその該当時間数を記載している。

『総合学習時間』

「講義」と「自学自習」の各時間の合計で、当該科目の単位取得に必要な時間数を明示している。

※学修単位科目であることの区別は、シラバスの左上の欄に明記されている。